

平成19年度

(第1期事業年度)

# 決算報告書

自 平成19年4月 1日

至 平成20年3月31日

公立大学法人 島根県立大学

# 平成19年度 決算報告書

公立大学法人島根県立大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予 算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,754	1,673	▲ 81	(注1)
特殊要因経費補助金	28	28	0	
自己収入	1,009	1,073	64	
授業料及び入学金検定料	935	986	51	(注2)
その他収入	74	87	13	(注3)
外部補助金収入	14	64	50	(注4)
寄附金収入等	55	63	8	(注5)
計	2,860	2,901	41	
支出				
業務費	2,847	2,672	▲ 175	
教育研究経費	624	639	15	(注6)
人件費	1,752	1,607	▲ 145	(注7)
一般管理費	471	426	▲ 45	(注8)
施設整備費	13	13	0	
計	2,860	2,685	▲ 175	
収入－支出	0	216	216	

## ■ 予算額と決算額の差異について

- (注1) 法人役員・教職員に係る共済費のうち、本来県が負担すべきものが予算額に算入されていたため減少しました。
- (注2) 入学志願者数の増加や定員を上回る入学者の確保により、予算額に対して51百万円増加しました。
- (注3) 学生寮在寮日数の増、施設開放料金改定等により、予算額に対して13百万円増加しました。
- (注4) 文部科学省からの「大学改革推進等補助金」の獲得により、予算額に対し50百万円の増加となりました。
- (注5) 文部科学省等からの受託研究等収入の増加により、予算額に対し8百万円の増加となりました。
- (注6) 教育研究費の執行減及び文部科学省補助金事業、受託研究事業等の増加により、予算額に対して15百万円の増加となりました。
- (注7) 共済費の県負担分等の減少のほか、育児休業、教員の採用予定者の減及び非常勤講師報酬の実績減等により、予算額に対して145百万円減少しました。
- (注8) 施設関係委託等の入札減など経費節減に努めた結果、予算額に対して45百万円減少しました。

## ■ 損益計算書の計上金額と決算額の差異について

- ① 決算報告書では一般管理費でまとめて執行している委託費等を、損益計算書では各業務費(教育経費、研究経費、教育研究支援経費等)に配賦しています。
- ② 決算報告書は、当該年度に購入した資産額を計上しますが、損益計算書では、このうち当該年度減価償却費のみ計上しています。
- ③ 損益計算書には、島根県から無償譲与された資産の減価償却費を計上しております。